

第143期

報 告 書

平成24年 4月 1日から平成25年 3月31日まで



株式会社 **ニッカトー**

証券コード：5367

株主のみなさまへ

株主のみなさまには、平素は格別のご支援をたまわり厚くお礼を申し上げます。

ここに当社第143期（平成24年4月1日から平成25年3月31日まで）報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当期におけるわが国の経済は、前年から続く『六重苦』とも言われました超円高、株安等からなかなか抜けられず、閉塞感の中で推移いたしました。漸く年末の衆議院選挙の結果、政権が代わったことにより、所謂『アベノミクス』に期待が集まり、株価が値上がりし、円も急激に安くなるなど、年明けから明るさが見えてまいりましたものの、実態経済には及ばないうちに終了した感がございます。

このような状況のもとで、当社は主力客先の電子部品業界の不振を受け、他業種への展開も積極的に図りましたものこちら伸び悩み、誠に遺憾ではございますが大幅な減収、減益となりました。

この結果、受注面では7,528,761千円、売上高は7,696,349千円と何れも前年実績を5%以上下回ることとなりました。

事業別では、セラミックス事業は特に前述いたしました影響を大きく受け売上高は5,461,591千円と前期比9.3%の減収となりました。

なお、市場別による分類では、電子部品向けは52.1%と売上高、比率ともに大きく下げ、化学・窯業・鉄鋼向けが18.8%、環境・エネルギー向けが3.8%となりました。

次にエンジニアリング事業につきましては、当期も大型物件はなかったものの、加熱装置部門が健闘し、売上高は2,234,757千円と前年を6.0%上回ることができました。

なお、市場別による分類では、電子部品向けが43.5%と当期もトップとなり、次いで環境・エネルギー向け26.1%、半導体向け10.6%、化学・窯業・鉄鋼向け7.8%と前年度と同じ順位となりました。

損益面につきましては、売上高の減少もさることながら、特にセラミックス事業の原燃料が値上がりした影響を顕著に受け、売上原価が前年よりも増加したことが大きく影響し、営業利益は前年度半分以下の422,750千円、経常利益も同じく

443,120千円となりました。

当期純利益も本社工場の生産設備を一部東山工場へ移転した費用を特別損失として計上しましたため246,783千円となりました。

当期の配当金につきましては、以上の経過を踏まえ、第3四半期の決算発表時にもご報告いたしましたように、1株につき4円50銭といたし、中間配当と合わせまして年12円とさせていただきます。

今後の経済見通しにつきましては、景況感に明るさは戻ってまいりましたものの、製造業にとりましては未だ厳しい状態が続いております。

このような状況のもと、当社は本年6月には『創業100周年』を迎え、新規分野への売上増大も図り、次の100年に向かっての基盤も整えていく所存でございます。

第144期の業績につきましては、売上高92億円、経常利益10億円、当期純利益5億8千万円を予定いたしております。

株主のみなさまにおかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻をたまわりますようお願い申し上げます。

以上

取締役社長

西村 隆



経営方針

経営の基本方針

当社は、「経営理念」に基づき、創造性に富んだ信頼される商品の提供を通じて、科学技術と産業の発展に寄与し、企業の成長と発展を期し、親しまれる経営で社会に貢献することを基本としています。

独自技術を磨き時代に即応した商品を環境保全に努めて生産の効率化を図り、適正な価格で販売して、株主各位、顧客、従業員並びに地域社会に貢献してまいります。

さらに、企業基盤の強化と業績の向上を図り企業価値を高めることに最善を尽くしますとともに、スピーディな経営情報の開示に努めてまいります。

利益配分に関する基本方針

当社は、経営資源の効率的な運用を行って企業基盤と財務体質の強化を図り、株主各位に中期的な配当の維持に努め、適正な利益還元を行うことを基本としています。

利益配当につきましては、上記観点から配当性向は20~40%を目安として配当金を決定し、株主各位のご期待に沿うように努めてまいります。

中長期的な経営戦略

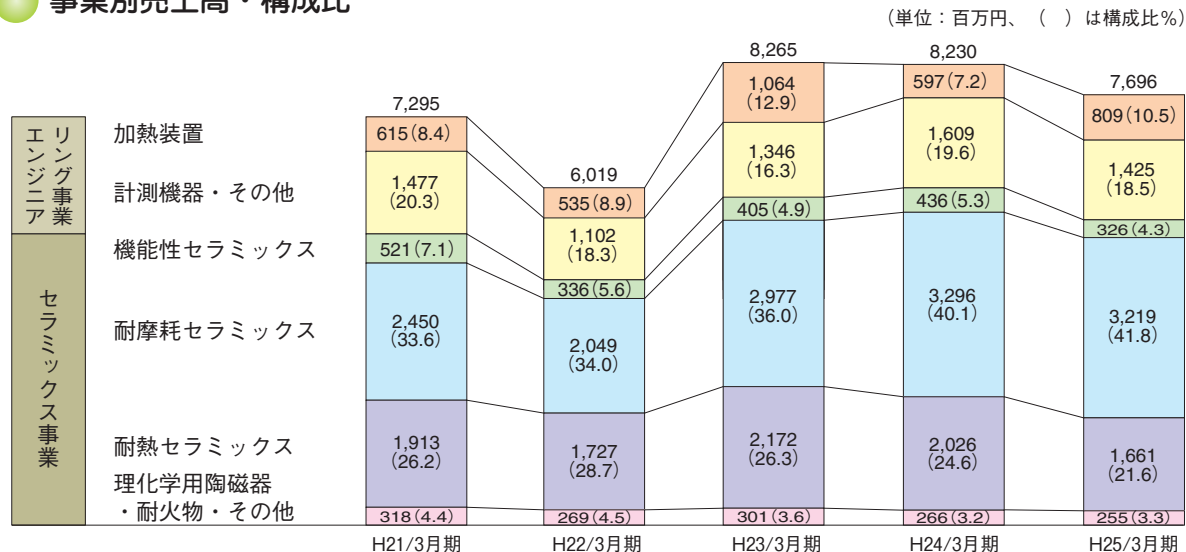
当社は、得意とする特定分野のセラミックス並びに計測機器と加熱装置のリーディングカンパニーを目指しております。

当社の中期的な経営戦略は、毎年見直しを行っております、向こう3年間の「中期計画」に基づいて進めてまいります。

その重点課題は次のとおりであります。

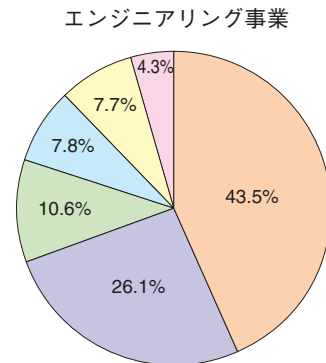
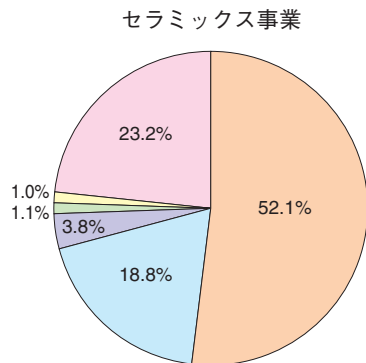
- ① 環境・省エネ用セラミックス並びに耐摩耗セラミックスにおけるジルコニアボールと粉砕機用部材の生産能力増強。
- ② 温室効果ガス排出量の削減等エネルギーの効率的利用と生産改革による生産合理化の推進。
- ③ マーケットニーズに対応したセラミックス新製品およびエンジニアリング新商品の開発と拡販。
- ④ 内部統制システムの構築に基づくリスク管理の強化や内部監査の充実によるさらなる内部管理体制の整備。

事業別売上高・構成比



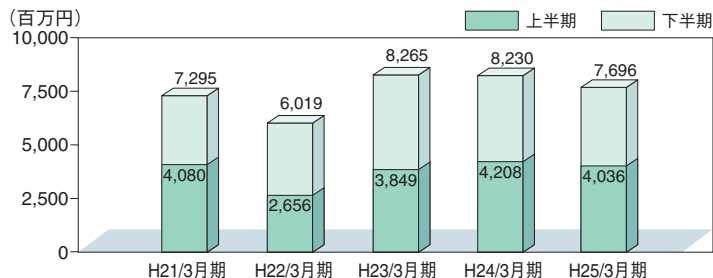
(注) 当社は第142期 (H24/3月期) に唯一の連結子会社でありました関東電子計測株式会社の整理統合を行いましたため、第143期 (H25/3月期) から連結財務諸表非作成会社となりました。そのため第139期 (H21/3月期) から第142期 (H24/3月期) の記載金額および数値は、連結決算時の金額および数値を参考用に記載しております。

市場別構成比 (H25/3月期)

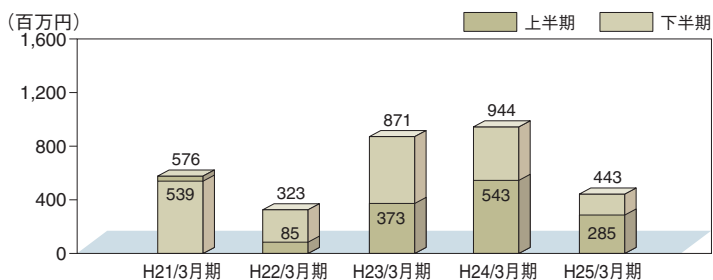


業績の推移

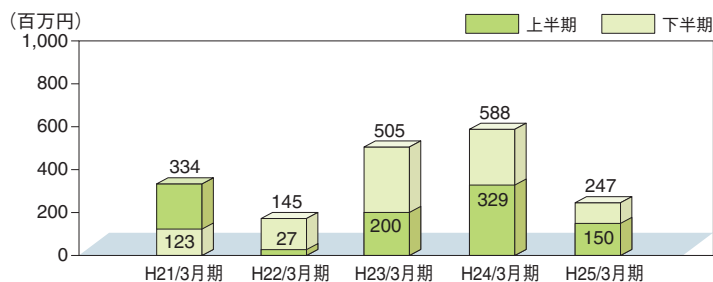
売上高



経常利益



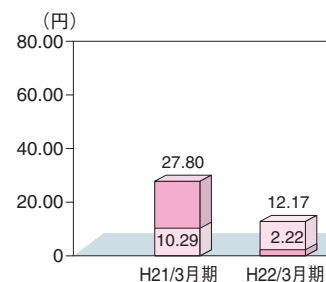
当期純利益



| 項目 | 平成21年3月期 第139期 | 平成22年3月期 第140期 |
|---------------|-------------------|-------------------|
| 受注高(千円) | 6,753,951 | 6,147,706 |
| 売上高(千円) | 7,294,505 | 6,018,543 |
| 経常利益(千円) | 538,885 | 323,477 |
| 当期純利益(千円) | 123,290 | 145,087 |
| 1株当たり当期純利益(円) | 10.29 | 12.17 |
| 純資産(千円) | 7,574,753 | 7,556,878 |
| 総資産(千円) | 9,938,587 | 9,870,286 |
| 総資産経常利益率(%) | 5.4 | 3.3 |
| 自己資本当期純利益率(%) | 1.6 | 1.9 |
| 売上高営業利益率(%) | 6.9 | 3.9 |

(注) 当社は前事業年度(第142期)に唯一の連結子会社であり、
 したため、当事業年度(第143期)から連結財務諸表非作
 3月期)から第142期(平成24年3月期)の記載金額およ
 に記載しております。

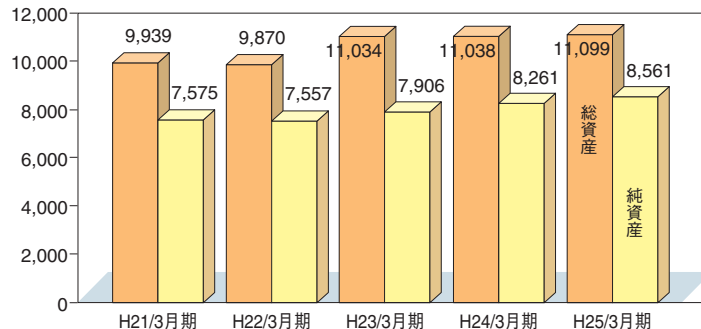
1株当たり当期純利益



● 総資産・純資産

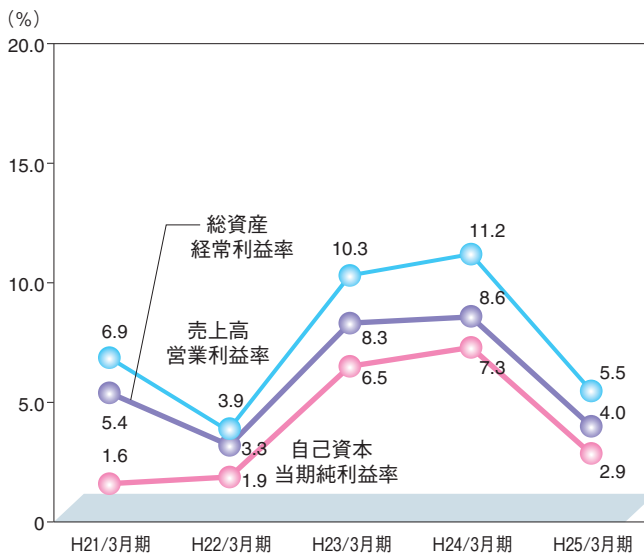
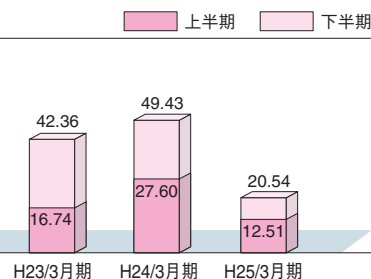
| 平成23年3月期 第141期 | 平成24年3月期 第142期 | 平成25年3月期 第143期 |
|-------------------|-------------------|-------------------|
| 8,508,725 | 8,240,257 | 7,528,761 |
| 8,265,014 | 8,230,000 | 7,696,349 |
| 871,157 | 943,898 | 443,120 |
| 505,132 | 588,163 | 246,783 |
| 42.36 | 49.43 | 20.54 |
| 7,906,014 | 8,260,914 | 8,561,014 |
| 11,034,354 | 11,037,618 | 11,098,906 |
| 8.3 | 8.6 | 4.0 |
| 6.5 | 7.3 | 2.9 |
| 10.3 | 11.2 | 5.5 |

(百万円)



● 自己資本当期純利益率、総資産経常利益率、売上高営業利益率

ました関東電子計測株式会社の整理統合を行いました。そのため第139期（平成21年）び数値は、連結決算時の金額および数値を参考用



貸借対照表

| 資 産 の 部 | | | |
|-----------------|-------------------|-------------------|-------------------|
| 期 別 | 第143期 | 第142期 | 第141期 |
| 科 目 | (平成25年 3月31日現在) | (平成24年 3月31日現在) | (平成23年 3月31日現在) |
| 流 動 資 産 | 5,744,067 | 6,050,489 | 6,411,294 |
| 現 金 預 金 | 1,178,219 | 1,505,524 | 2,024,905 |
| 受 取 手 形 | 931,187 | 936,393 | 938,580 |
| 売 掛 金 | 1,553,151 | 1,827,913 | 1,653,299 |
| 有 価 証 券 | 30,601 | 30,581 | 332,005 |
| 商 品 ・ 製 品 | 580,899 | 512,664 | 579,015 |
| その他のたな卸資産 | 1,290,439 | 1,103,729 | 719,215 |
| 繰 延 税 金 資 産 | 65,475 | 90,538 | 128,435 |
| そ の 他 | 119,293 | 50,044 | 41,620 |
| 貸 倒 引 当 金 | △5,200 | △6,900 | △5,783 |
| 固 定 資 産 | 5,354,838 | 4,987,128 | 4,623,059 |
| 有形固定資産 | 3,929,645 | 3,679,035 | 3,359,355 |
| 建 物 | 1,720,940 | 1,601,778 | 1,623,285 |
| 機 械 装 置 | 1,492,310 | 1,285,326 | 1,047,427 |
| 土 地 | 495,159 | 480,161 | 205,031 |
| そ の 他 | 221,233 | 311,768 | 483,610 |
| 無形固定資産 | 24,620 | 32,870 | 18,704 |
| 投資その他の資産 | 1,400,572 | 1,275,222 | 1,244,999 |
| 投 資 有 価 証 券 | 1,023,335 | 870,538 | 838,461 |
| 事 業 保 険 掛 金 | 26,678 | 28,483 | 27,518 |
| 破 産 更 生 債 権 等 | 0 | — | 114 |
| 繰 延 税 金 資 産 | 45,167 | 64,639 | 76,509 |
| そ の 他 | 305,392 | 311,561 | 302,509 |
| 貸 倒 引 当 金 | — | — | △114 |
| 資 産 合 計 | 11,098,906 | 11,037,618 | 11,034,354 |

(注) 当社は第142期に子会社の整理統合を行いましたため、当事業年度（第143期）から連結財務諸表非作成会社となりました。そのため第141期と第142期の記載金額は連結決算時の金額を参考用に記表しております。

(単位：千円未満切り捨て)

| 負債の部 | | | |
|-------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|
| 期別 | 第143期 (平成25年3月31日現在) | 第142期 (平成24年3月31日現在) | 第141期 (平成23年3月31日現在) |
| 科目 | | | |
| 流動負債 | 2,141,254 | 2,248,963 | 2,759,838 |
| 支払手形 | — | — | 58,343 |
| 買掛金 | 974,316 | 969,271 | 1,162,792 |
| 短期借入金 | 500,000 | 400,000 | 402,000 |
| 1年以内返済予定の長期借入金 | 250,808 | 250,808 | 175,972 |
| 未払消費税等 | — | — | 102,558 |
| 未払法人税等 | — | 106,304 | 336,859 |
| 賞与引当金 | 168,000 | 212,000 | 229,000 |
| その他 | 248,130 | 310,579 | 292,311 |
| 固定負債 | 396,637 | 527,740 | 368,500 |
| 長期借入金 | 171,488 | 272,288 | 106,714 |
| 退職給付引当金 | 16,074 | 36,910 | 42,640 |
| 役員退職慰労引当金 | 102,505 | 113,615 | 116,175 |
| 預り保証金 | 69,164 | 68,147 | 69,149 |
| 資産除去債務 | 37,405 | 36,780 | 33,820 |
| 負債合計 | 2,537,891 | 2,776,703 | 3,128,339 |
| 純資産の部 | | | |
| 株主資本 | 8,544,118 | 8,390,595 | 8,028,133 |
| 資本金 | 1,320,740 | 1,320,740 | 1,320,740 |
| 資本剰余金 | 1,225,438 | 1,221,859 | 1,221,859 |
| 資本準備金 | 1,088,420 | 1,088,420 | 1,088,420 |
| その他資本剰余金 | 137,017 | 133,438 | 133,438 |
| 利益剰余金 | 6,084,151 | 6,010,342 | 5,577,196 |
| 利益準備金 | 205,810 | 206,240 | 206,240 |
| その他利益剰余金 | 5,878,341 | 5,804,101 | 5,370,955 |
| 別途積立金 | 5,100,000 | 4,600,100 | 4,600,100 |
| 繰越利益剰余金 | 778,341 | 1,204,001 | 770,855 |
| 自己株式 | △86,211 | △162,346 | △91,662 |
| 評価・換算差額 | 16,896 | △129,680 | △122,118 |
| その他有価証券評価差額金 | 16,896 | △129,680 | △122,118 |
| 純資産合計 | 8,561,014 | 8,260,914 | 7,906,014 |
| 負債および純資産合計 | 11,098,906 | 11,037,618 | 11,034,354 |

損益計算書

(単位：千円未満切り捨て)

| 科 目 \ 期 別 | 第143期 (平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで) | 第142期 (平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで) | 第141期 (平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで) |
|------------------------|--|--|--|
| 売 上 高 | 7,696,349 | 8,230,000 | 8,265,014 |
| 売 上 原 価 | 6,128,545 | 6,124,285 | 6,146,386 |
| 売 上 総 利 益 | 1,567,804 | 2,105,715 | 2,118,628 |
| 販売費および一般管理費 | 1,145,053 | 1,181,375 | 1,269,571 |
| 営 業 利 益 | 422,750 | 924,339 | 849,057 |
| 営 業 外 収 益 | 43,381 | 40,557 | 40,701 |
| 営 業 外 費 用 | 23,012 | 20,997 | 18,601 |
| 経 常 利 益 | 443,120 | 943,898 | 871,157 |
| 特 別 利 益 | 11,700 | — | — |
| 特 別 損 失 | 57,858 | 2,685 | 44,559 |
| 税 引 前 当 期 純 利 益 | 396,962 | 941,213 | 826,597 |
| 法人税、住民税および事業税 | 115,000 | 303,282 | 389,081 |
| 法 人 税 等 調 整 額 | 35,178 | 49,767 | △ 67,615 |
| 当 期 純 利 益 | 246,783 | 588,163 | 505,132 |

株主資本等変動計算書

NIKKATO

(単位：千円未満切り捨て)

| 第143期 (平成24年4月1日から平成25年3月31日まで) | 株主資本 | | | | | 評価・換算差額等 | 純資産合計 |
|------------------------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 | その他有価証券 評価差額金 | |
| 当 期 首 残 高 | 1,320,740 | 1,221,859 | 6,010,342 | △ 162,346 | 8,390,595 | △ 129,680 | 8,260,914 |
| 当 期 変 動 額 | | | | | | | |
| 剰 余 金 の 配 当 | | | △ 172,974 | | △ 172,974 | | △ 172,974 |
| 当 期 純 利 益 | | | 246,783 | | 246,783 | | 246,783 |
| 自 己 株 式 の 取 得 | | | | △ 58,586 | △ 58,586 | | △ 58,586 |
| 自 己 株 式 の 処 分 | | 3,579 | | 134,721 | 138,300 | | 138,300 |
| 株主資本以外の項目の 当 期 変 動 額 | | | | | | 146,577 | 146,577 |
| 当 期 変 動 額 合 計 | — | 3,579 | 73,809 | 76,134 | 153,522 | 146,577 | 300,100 |
| 当 期 末 残 高 | 1,320,740 | 1,225,438 | 6,084,151 | △ 86,211 | 8,544,118 | 16,896 | 8,561,014 |

貸借対照表・損益計算書に対する注記

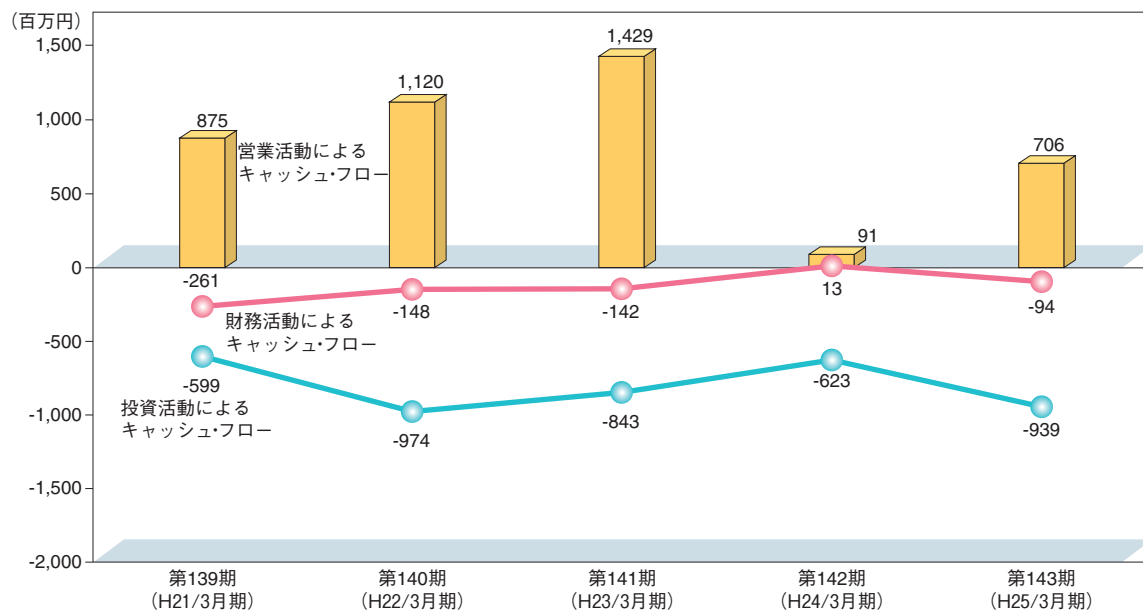
| | 第143期 | 第142期 | 第141期 |
|------------------|-------------|-------------|-------------|
| 1. 有形固定資産減価償却累計額 | 7,949,376千円 | 7,514,553千円 | 7,021,990千円 |
| 2. 担保に供している資産 | | | |
| 建物、土地 | 781,265千円 | 626,773千円 | 583,922千円 |
| 投資有価証券 | 41,039千円 | 36,397千円 | 34,676千円 |
| 3. 1株当たり当期純利益 | 20円54銭 | 49円43銭 | 42円36銭 |

キャッシュ・フロー

当期の営業活動によるキャッシュ・フローは、減収に伴う売上債権の減少や減益による法人税等支払額の減少で706百万円のプラスとなりました。

投資活動におけるキャッシュ・フローは、前期ほどの多額の有価証券の売却がなく、かつ生産設備増強に伴う有形固定資産の取得も増加しましたため、939百万円のマイナスとなりました。

財務活動におけるキャッシュ・フローは、自己株式の売却がありましたものの、長期借入金の調達額を押さえましたため、94百万円のマイナスとなりました。



平成25年6月に創業100周年を迎えました。

1913（大正2）年6月、創業者西村直は父西村勝三の志を引き継ぎ、梅田音五郎、野口弥太雄とともに、一企業としての利益だけではなく「日本の利」を追求し、産業で日本の発展に尽くすという「工業報国」の思想をもって、西村化学陶業試験場を大阪の地に創業いたしました。

国家的事業の研究開発の担い手として、企業化による組織経営体制が求められ、それを図るべく1921（大正10）年には西村工業株式会社を設立し、輸入に頼っていた化学磁器の国産化を実現、CCマークは信頼の印として広く知れ渡りました。鉄鋼業界をはじめ化学磁器の市場は急激に拡大し、1934（昭和9）年には大阪工場を改築、1938（昭和13）年には堺工場を新設いたしました。その後戦争で両工場を焼失するなど大きな痛手を被りましたが、1948（昭和23）年に社名を日本化学陶業と変更して堺に本社を移転し再出発を果たしました。

戦後は日本の工業の発展に寄与しながら専門メーカーとして大きく成長し、たゆまぬ開発努力により、製品の幅を広げ、1980年代に始まるファインセラミックスの発展に伴い、1991（平成3）年には西村工業と合併し、「株式会社ニッカトー」として新たなスタートをきりました。その後幾多の時代の荒波を乗り越えて、本年6月に創業100周年を迎えることができました。

当社は100年はあくまで通過点と考えております。今後とも一步一步着実に歩みを進め、社会に貢献し、さらに評価される企業を目指してまいる所存でございます。



西村 直（創業者）



1940年代の堺工場

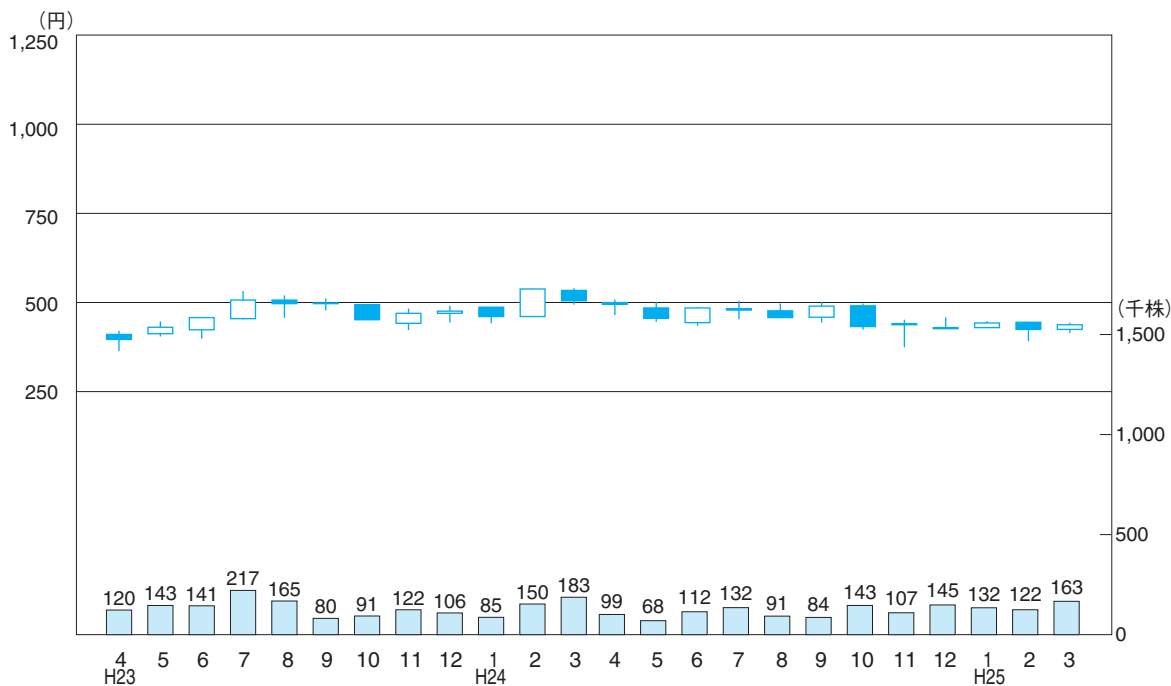
株式の状況 (平成25年3月31日現在)

● 発行可能株式総数
37,280,000株

● 発行済株式総数
11,937,516株
(自己株式198,179株を除く。)

● 株主数
2,561名

● 株価・株式売買高



● 大株主

| 株主名 | 持株数(千株) | 議決権比率(%) |
|----------------------|---------|----------|
| 東ソー株式会社 | 599 | 5.0 |
| ニッカトー取引先持株会 | 597 | 5.0 |
| 株式会社チノー | 574 | 4.8 |
| 株式会社みずほ銀行 | 499 | 4.2 |
| ニッカトー従業員持株会 | 423 | 3.6 |
| 株式会社共和電業 | 400 | 3.4 |
| 朝日生命保険相互会社 | 353 | 3.0 |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 | 342 | 2.9 |
| 株式会社ツバキ・ナカシマ | 300 | 2.5 |
| 西村 明 | 250 | 2.1 |

(注) 当社は自己株式198,179株を保有しております。

会社の概要 (平成25年4月1日現在)

NIKKATO

- 創 業 大正2年6月
- 資 本 金 13億2,074万円
- 事業の内容 セラミックスおよび計測機器・加熱装置の製造・販売
- 事業所
本 社 〒590-0001 大阪府堺市堺区遠里小野町3丁2番24号 ☎(072)238-3641
東 京 支 社 〒112-0012 東京都文京区大塚5丁目7番12号(NKビル新大塚) ☎(03)5978-3500
セラミックス営業本部 〒590-0001 大阪府堺市堺区遠里小野町3丁2番24号 ☎(072)238-4681
名古屋営業所 〒465-0092 愛知県名古屋市中区社台3-247(第3名昭ビル) ☎(052)777-9091
九州営業所 〒810-0062 福岡県福岡市中央区荒戸2丁目4番21号(ワカバビル) ☎(092)736-1285
北関東営業所 〒323-0822 栃木県小山市駅南町1丁目18番12号 ☎(0285)27-2551
堺 工 場 〒590-0001 大阪府堺市堺区遠里小野町3丁2番24号 ☎(072)238-3643
東 山 工 場 〒599-8247 大阪府堺市中区東山670番地 ☎(072)278-0385

役 員 (平成25年6月21日現在)

| | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 代 | 表 | 取 | 縮 | 役 | 西 | 村 | 隆 | 取 | 縮 | 役 | 安 | 岡 | 廣 |
| 代 | 表 | 取 | 縮 | 役 | 清 | 水 | 奉 | 取 | 縮 | 役 | 土 | 井 | 二 |
| 常 | 務 | 取 | 縮 | 役 | 星 | 野 | 尹 | 常 | 勤 | 監 | 小 | 森 | 常 |
| 取 | | 縮 | | 役 | 飴 | 山 | 久 | ※ | 監 | 査 | 西 | 村 | 元 |
| 取 | | 縮 | | 役 | 大 | 西 | 宏 | ※ | 監 | 査 | 白 | 間 | 真 |
| | | | | | | | | | | | | | 次 |

(注) ※印の監査役は、社外監査役であります。

会 計 監 査 人 清 稜 監 査 法 人

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日

定時株主総会 6月

配当金受領 期末配当金 3月31日

株主確定日 中間配当金 9月30日

公告方法 電子公告とします。

ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告を行うことができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

公告掲載URL (<http://www.nikkato.co.jp>)

株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社

(未払配当金の支払い、支払明細等の発行に関するお手続き)

〒168-8507

東京都杉並区和泉二丁目8番4号

みずほ信託銀行 証券代行部

0120-288-324 (通話料無料)

(証券会社に口座をお持ちの場合の各種お手続き)

お取引の証券会社

(特別口座に入っている場合の単元未満株式の買取等のお手続き)

〒541-8502

大阪府中央区伏見町三丁目6番3号

三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部

0120-094-777 (通話料無料)